夢に向かって参

学校教育目標 【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】

~認め合い・学び合い・励まし合うことができる子どもいっぱいの学校をめざして~

合志市立合志南小学校 学校だより 第5号 令和5年 7月10日 文責 校長 土井昭子





7月の全校集会「回復力」

校長の話のスタートはストレッチからです。体がしっかり伸びたところで、今日のテーマは「回復力」について話しました。別の言葉で「立ち直る力」「乗り越える力」とも言います。回復した先には、成長が見られます。学校は、たくさん回復力を発揮する場面があります。勉強や友だちとのことなど。あきらめずに、もうダメだと思わずに、「よし!少しずつ」「大丈夫なんとかなる」と自分を励まして「回復」してほしいと思います。そんなとき、大きな支えとなるのが、周りの人からの励ましや賞賛の声です。ご家庭でもタイミングを見計らって、ぜひ一言「よくがんばったね。すごい!」と声をかけてあげてください。きっと回復する力となると思います。

~地域での学習も再開しました 楽しく学ぶ南っ子~



「水泳」気持ちいい



「探検」なるほど!



「調理」久しぶりの調理



「交通教室」安全第一



「福祉体験」安心して



「人権集会」気持ちを聞いて



つばめの巣 毎年、校舎外にツバメが巣をつくる場所があります。今年も、雛が何羽かかえりもうすぐ飛び立とうとする時期に、巣が壊れ一羽の雛が落ちてしまいました。子どもたちや先生たちも心配でたまりません。教頭先生が巣の補強をし、旅立ちをサポートしてくれました。巣立ちまであと少しです。